

令和3年度 予算施策評価表

様式1

施策名	高齢者にやさしい福祉社会づくり				予算施策コード	hf15	
担当部局名	保健福祉部	生きがい推進局	長寿介護課	評価責任者	課長 宮崎 浩志	連絡先	3705

1 施策の内容

施策の目標	高齢者が、住み慣れた地域で、生涯にわたり生きがいをもって愛顔で生き生きと暮らせる共生社会づくりを推進する。
これまでの取組み	<p>高齢の健康づくりや社会参加を促進するため、各地域の老人クラブの自主的な活動への支援、学習の機会の創出やスポーツ活動を通じた生きがいづくりのため、高齢者大学の開催や全国健康福祉祭(ねんりんピック)への参加者派遣等を実施するとともに、地域の介護力向上のため、在宅介護研修センターにおいて、一般県民を対象とした介護に関する研修を実施し、介護に関する知識の普及を行っている。</p> <p>また、安心して暮らせる環境の整備としては、居宅において生活することが困難な高齢者が低額な料金で利用できるよう、軽費老人ホームに対して事務費減免額分の補助を実施しているほか、高齢者虐待に対応する職員に対する研修の実施や、生活上の悩みや福祉制度に対する相談窓口を設置している。</p>

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	要介護を受けていない人の割合	B	100歳長寿者の祝状贈呈者数				
選択理由	65歳以上の者の数のうち、介護保険の要介護認定を受けていない者の数が占める割合。高齢者が「自立して健康で活動的に生活」している度合いを示す数値で、施策効果の客観的な評価が可能な指標。	選択理由	地域で健康長寿を实践されている方の数であり、施策効果の客観的な評価が可能				
算定方法	65歳以上で介護認定を受けていない高齢者数/65歳以上の高齢者数×100	算定方法	市町からの報告値				
成果と指標の関係	中	指標の種類	ストック/フロー	フロー	指標の種類	プラス/マイナス	+

指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	%			人			千円					
元年度	78.31	79.07	101.0%	612	575	94.0%	775,645	12,789	32,720	730,136		27,228
2年度	78	79	101.3%	674	646	95.8%	905,805	12,578	133,469	759,758	750,515	38,232
3年度	78	79	101.3%	734	717	97.7%	815,254	12,258	39,832	763,164	753,240	32,670
4年度 目標値	78			739			907,338	11,965	48,176	847,197		
最終目標	—			—								

4年度当初予算

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	超高齢社会を迎えた中において、高齢者が能力に応じ自立し、健康的で活動的な生活を送ることができるよう、高齢者の知識や経験を生かせる環境づくりを進めるとともに、介護等が必要となっても、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、地域全体で、高齢者を支える社会づくりを推進していくことが、重要な課題となっている。 また、県は、老人福祉法や介護保険法に基づき、市町（保険者）が実施する老人福祉事業及び介護保険事業が円滑に進むよう、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業支援計画を策定することとなっている。				
高い							
成果指標A		説明	後期高齢者が増加する中、介護を必要とせず健やかに暮らせることを目指すため、令和3年3月に策定した「高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画」における推計値以上にする 것을目標とする。 県民が要介護状態とならず、生きがいをもって健康に過ごせることが望ましく、継続して取組みを進める必要があるため、最終目標を設定することは適当でない。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明	後期高齢者が増加する中、いつまでも元気で生きがいをもって暮らしている方の数であり、高齢者に優しい福祉社会づくりの関連施策を実施することで、1人でも多く対象者が増えることを目標とする。 県民が要介護状態とならず、生きがいをもって健康に過ごせることが望ましく、継続して取組みを進める必要があるため、最終目標を設定することは適当でない。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.11	順調・向上	成果向上余地	1.56	成果向上が可能	

今後予測される環境変化	本県は全国平均を上回るペースで高齢化が進んでおり、令和7年度には団塊の世代が後期高齢者となるなど、介護と必要とする方や認知症高齢者が増加していくことが予想される。加えて、核家族化や未婚・晩婚化等の社会環境の変化もあり、単身高齢者、高齢者夫婦のみ世帯が増加する一方、若年世代人口の減少が見込まれており、地域の介護の担い手である介護人材の不足や、望まない孤独・孤立の問題など、高齢者をとりまく状況は複雑化することが想定される。
-------------	---

3 施策の今後の方向性

<p>本県の高齢化率は、団塊の世代が後期高齢者になる令和7年度には35%、団塊ジュニアが高齢者となる令和22年度には40%まで上昇が見込まれていることから、地域を元気なものとするためには、元気な高齢者が積極的に社会参加することが重要である。</p> <p>このため、高齢者の健康づくりや生きがいづくりのため、高齢者大学校の開催による学習機会の創出や、毎年全国各地で開催されるねんりんピックへの参加を促進する他、地域の高齢者の自主組織である老人クラブの活動の支援を行う。</p> <p>また、高齢者の家庭生活を支えるため家族の介護力向上や、地域において相互に支え合う体制づくりのため、在宅介護研修センター等での研修やセミナーの開催により、広く県民に対し、介護に対する理解促進を図る。</p>
--

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

										予算施策名					hf15	高齢者にやさしい福祉社会づくり			
1 軽費老人ホーム事務費補助金		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	4その他			
指標種類1	指標名称1	単位	計画	644597	667582	665497	661301	事業費計	644,597	667,582	665,497	661,301	評価 減実実績に対しての補助という事業の性格上、今以上の成果向上の余地はない。						
活動	0 70-	年間補助金額	千円	実績	631662	632595	621080	国費											
				達成率				その他											
指標種類2	指標名称2	単位	計画	35	35	35	35	県費	644,597	667,582	665,497	661,301							
活動	0 70-	軽費老人ホーム施設数	施設	実績	35	35	35	事業費計	631,662	632,595	621,080								
				達成率				国費											
指標種類3	指標名称3	単位	計画	100	100	100	100	その他											
成果	0 70-	施設利用率	%	実績	90	93	93	県費	631,662	632,595	621,080								
				達成率				人役	0.8	0.8	0.8								
				達成率				人件費	5,445	5,413	4,840								
実施期間	初期	終期	事業の概要																
	S58	予定・見込があれば記入	社会福祉法人が設置する軽費老人ホームの利用料のうち事務費を施設が減免した場合に、その減免した額を補助することにより、老人が低額な料金で利用できるようにし、もって老人福祉の増進に寄与する。																
2 愛媛県老人クラブ大会補助金		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	1成果向上余地が小さい			
指標種類1	指標名称1	単位	計画	500	1000	1000	1000	事業費計	400	200	200	200	評価 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により大会の開催を中止し、表彰行事のみ各市町老人クラブ連合会単位で実施した。						
成果	+ 70-	愛媛県老人クラブ大会参加者数	人	実績	500	中止	中止	国費	400	200	200	200							
				達成率	100.00%			その他											
指標種類2	指標名称2	単位	計画	2	1	1		県費											
活動	+ 70-	老人クラブ大会開催回数	回	実績	2	中止	中止	事業費計	400	163	169								
				達成率	100.00%			国費											
指標種類3	指標名称3	単位	計画					その他											
				実績				県費	400	163	169								
				達成率				人役	0.1	0.1	0.1								
				達成率				人件費	681	677	605								
実施期間	初期	終期	事業の概要																
	S43	予定・見込があれば記入	県下の老人クラブ関係者が一堂に集い、老人クラブの社会的使命に対する意識の高揚を図る目的で開催する、愛媛県老人クラブ大会開催経費の一部助成																
3 老人クラブ育成指導費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	1成果向上余地が小さい			
指標種類1	指標名称1	単位	計画	64,171	60,749	57,439	54,256	事業費計	25,162	24,332	23,693	23,109	評価 高齢者の社会参加が進んでいること等に伴い、地域の老人クラブ会員数は減少傾向にあるが、各クラブにおいて新規会員の獲得等、クラブの存続に向けた取組みを進めている。						
成果	+ 70-	老人クラブ会員数	人	実績	59,959	57,296	51,424	国費	12,536	12,122	11,802	11,509							
				達成率	93.44%	94.32%	89.53%	その他											
指標種類2	指標名称2	単位	計画	19	19	19	19	県費	12,626	12,210	11,891	11,600							
活動	+ 70-	実施団体数(市町数)	市町	実績	19	19	19	事業費計	22,250	17,742	17,202								
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	国費	11,475	9,590	8,601								
指標種類3	指標名称3	単位	計画	1,226	1,155	1,102	1,054	その他											
活動	+ 70-	補助対象老人クラブ数	箇所	実績	1,168	1,103	1,105	県費	10,775	8,152	8,601								
				達成率	95.27%	95.50%	100.27%	人役	0.1	0.1	0.1								
				達成率				人件費	681	677	605								
実施期間	初期	終期	事業の概要																
	S38	予定・見込があれば記入	老人クラブの適正な運営と活動の充実強化を行い、高齢者の社会参加を促進するため、老人クラブ活動を支援する市町に補助を行うとともに、県老人クラブ連合会が実施する高齢者の健康づくりや生きがいづくり等の取組みを支援する。																

4 明るい長寿社会づくり推進事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	50	50	35	42					事業費計	22,566	25,442	27,008	27,305	評価	高年齢者大学校については、受講者数を減らし教室が密にならないようにする等、感染症対策を十分に講じた上で実施したため、例年より修了者数は少なくなったが、受講生からは、新しく趣味の友達ができた等、好評を得ている。		
成果	+	70-	高齢者大学校の修了者数	人	実績	59	中止	28				国費	253	256	256	256					
					達成率	118.00%	-	80.00%				その他			160	160					
												県費	22,313	25,186	26,592	26,889					
指標種類2	指標名称2		単位	計画	571	558	522	522					事業費計	21,568	15,595	18,637	決算	方向1	このまま継続	方向2	方向3
成果	+	70-	高齢者大学校の修了者数	人	実績	558	522	447				国費	253	322	256						
					達成率	97.72%	93.55%	85.63%				その他	6,000		2,987						
												県費	15,315	15,273	15,394						
指標種類3	指標名称3		単位	計画	60	60	42	42					事業費計	1,362	1,354	1,210	見直し方向性	高年齢者の生きがいがづくりの推進のため、引き続き事業を継続する。			
活動	+	70-	高齢者大学校の受講決定者数	人	実績	56	中止	30				人役	0.2	0.2	0.2						
					達成率	93.33%	-	71.43%				人件費									
実施期間	初期	終期	事業の概要																		
	H2	予定・見込があれば記入	高齢者の生きがい・健康づくりのための高齢者大学校の開催や、全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手団派遣に対する助成のほか、高齢者が安心して暮らせるよう、高齢者相談窓口の設置や、現任介護サービス相談員や高齢者虐待対応職員の育成を行う																		

5 地域の介護人材参入・定着促進事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	40	40	40	40					事業費計	16,582	17,191	17,191	17,191	評価	目標を超える実績があり、成果は順調である。		
成果	+	70-	介護助手育成者数	人	実績	25	39	44				国費									
					達成率	62.50%	97.50%	110.00%				その他	16,582	17,191	17,191	17,191					
												県費									
指標種類2	指標名称2		単位	計画	100	100	100	100					事業費計	12,876	13,889	15,589	決算	方向1	このまま継続	方向2	方向3
活動	+	70-	介護に関する入門的研修の受講者数	人	実績	79	63	62				国費									
					達成率	79.00%	63.00%	62.00%				その他	12,876	13,889	15,589						
												県費									
指標種類3	指標名称3		単位	計画	100	100	100	100					事業費計	1,362	1,015	605	見直し方向性				
活動	+	70-	介護員養成研修受講促進事業助成者数	人	実績	87	59	95				人役	0.2	0.2	0.1						
					達成率	87.00%	59.00%	95.00%				人件費									
実施期間	初期	終期	事業の概要																		
	H28	予定・見込があれば記入	多様な人材を補助的な介護業務の担い手として新たに育成し、また、補助的業務従事者に介護員養成研修を受講させることにより、労働環境の改善、離職防止等を図る																		

6 働く家族の介護力強化事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	2成果低迷している	向上余地	2一定の成果向上余地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	1080	1280	1280	1000					事業費計	15,655	15,789	15,789	15,786	評価	新型コロナウイルスの影響により、出前セミナーのみ開催。主催セミナーは中止したが、代替として「介護へ備えが必要な動画」を作成・オンラインで配信し、介護情報の発信に取り組んだ。今後は、コロナの状況を踏まえ、集合ではなくオンデマンド型のセミナーを開催する予定。		
成果	+	70-	セミナー受講者数	人	実績	1193	69	85				国費									
					達成率	110.46%	5.39%	6.64%				その他	15,655	15,789	15,789	15,786					
												県費									
指標種類2	指標名称2		単位	計画	70	70	70	70					事業費計	15,649	15,786	15,786	決算	方向1	このまま継続	方向2	方向3
成果	+	70-	セミナーの満足度	%	実績	91	93	97				国費									
					達成率	130.00%	132.86%	138.57%				その他	15,649	15,786	15,786						
												県費									
指標種類3	指標名称3		単位	計画	37	47	41	31					事業費計	1,362	1,354	605	見直し方向性				
活動	+	70-	セミナー開催回数	回	実績	28	3	5				人役	0.2	0.2	0.1						
					達成率	75.68%	6.38%	12.20%				人件費									
実施期間	初期	終期	事業の概要																		
	H28	予定・見込があれば記入	働く家族に対する介護力強化セミナー等を開催し、介護や生活支援の担い手を養成するとともに、企業間のネットワークを構築し、相談・支援体制の充実を図る。																		

7 ねんりんピック開催準備事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R5年度)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画			8	9					事業費計	3,751	8,421	12,786	99,778	評価	令和3年度は、新型コロナウイルスの影響で、大会が中止となったが、実行委員会等を着実に開催し、市町交流大会会場や開催日程を決定する等概ね成果指標を達成することができた。最終目標の大会参加者数の他に本県で実施する成果を踏まえた成果指標の設定を検討している。		
成果	+	70-	実行委員会、市町委員会、専門委員会の開催回数	回	実績		4	8				国費									
					達成率	-	-	100.00%				その他									
												県費	3,751	8,421	12,786	99,778					
指標種類2	指標名称2		単位	計画			29	29					事業費計	2,333	8,004	12,451	決算	方向1	このまま継続	方向2	方向3
成果	+	70-	市町交流大会会場・開催日程等決定数	数	実績			29				国費									
					達成率	-	-	100.00%				その他									
												県費	2,333	8,004	12,451						
指標種類3	指標名称3		単位	計画			20	20					事業費計	10,209	21,652	18,755	見直し方向性				
活動	+	70-	県内市町ヒアリング回数	事業	実績			1				人役	1.5	3.2	3.1						
					達成率	-	-	5.00%				人件費									
実施期間	初期	終期	事業の概要																		
	R元	R5	高齢者等の健康と福祉の祭典である全国健康福祉祭(ねんりんピック)は、令和5年度に本県では初の開催が決定しており、高齢者等の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図るため、大会の成功に向けて着実に開催準備を進める。																		

8 在宅介護研修センター運営費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり				
指標種類1	指標名称1			単位	計画	10000	10000	10000	10000	10000	事業費計	45,970	45,516	45,516	45,769	評価	新型コロナウイルスの影響により実績は落ち込んだものの、オンライン研修の実績が徐々に増えてきているところ。※特定の原因(コロナ)のため、成果は横ばいとしている。					
成果	+	70-	研修センターが実施する研修の参加者数	人	実績	11780	4319	7321			国費		0	0	予算							
					達成率	117.80%	43.19%	73.21%			その他	483	489	550								
指標種類2	指標名称2			単位	計画	2.5	2.5	2.5	2.5	事業費計	45,970	45,516	45,516	決算								
成果	+	70-	研修参加者の研修内容の理解度(受講者アンケートによる)	%	実績	2.54	2.51	2.52			国費											
					達成率	101.60%	100.40%	100.80%			その他	7,558	14,592	10,880								
指標種類3	指標名称3			単位	計画	264	326	223	277	264	事業費計	45,970	45,516	45,516	見直し 方向性							
活動	+	70-	研修センターが実施する研修の開催回数	回	実績	320	233	421			国費											
					達成率	121.21%	71.47%	188.79%			県費	45,487	45,027	44,966	45,226							
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	0.4	0.4	0.4	方向3								
	H16	予定・見込 があれば記入	増大する介護給付費を抑制しつつ、高齢者一人ひとりの尊厳を支えるケアを確立するため、広く一般県民を対象として実践的研修を実施する「在宅介護研修センター」を運営管理し、本県の介護の質の向上及び地域の介護力強化を図る。							人件費	2,723	2,707	2,420									
9 老人週間事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が <small>小</small> さい				
指標種類1	指標名称1			単位	計画	612	674	734	739	事業費計	1,257	1,332	1,432	2,403	評価	新型コロナウイルスの影響で、職員による訪問は中止せざるを得なかったが、祝状は郵送により全ての対象者に贈呈した。また、知事表彰は目標どおり実施できた。						
成果	+	70-	100歳長寿者の祝状贈呈者数	人	実績	575	646	717			国費								予算			
					達成率	93.95%	95.85%	97.68%			その他											
指標種類2	指標名称2			単位	計画	15	15	15	15	事業費計	1,257	1,332	1,432	2,403					決算			
活動	+	70-	高齢者福祉関係功労者知事表彰状贈呈者数	人	実績	15	15	15			国費											
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%			その他											
指標種類3	指標名称3			単位	計画	612	674	734	739	事業費計	962	1,225	836	見直し 方向性								
活動	+	70-	100歳長寿者の祝状贈呈者数	人	実績	575	646	717			国費											
					達成率	93.95%	95.85%	97.68%			県費	962	1,225	836								
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	0.5	0.5	0.5	方向3								
	S47	予定・見込 があれば記入	老人週間(9月15日~21日)に、長寿者(100歳)を訪問し祝状等の贈呈を行うほか、敬老意識の高揚、啓発を図るため老人の日・老人週間ポスターの印刷・配布を行う。また、地域の高齢者福祉活動で顕著な功績がある方に対し知事表彰を行う。							人件費	3,403	3,383	3,025									
めでたく100歳を迎える方の健康・長寿をお祝いするとともに、長年地域の高齢者福祉活動に取り組まれている方の功績を称えることで、県民の敬老意識の高揚、啓発を図るための事業であるため、このまま継続する。																						

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

hf15

高齢者にやさしい福祉社会づくり

1 高齢者施策推進基金積立金	コスト (単位：千円)					R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	事業費計	国費	その他	県費	事業費計								
評価対象外の理由						0	100000	100	94	0	100,000	12	
その他							100000	100	94		100,000	12	
評価対象外その他の理由(記述)													
利息等を積立てる基金であり、性質上、事務事業評価の対象ではない。													
										人役			
										人件費			
2 在宅介護研修センター受講促進事業費	コスト (単位：千円)					R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	コスト (単位：千円)			
事業費計	国費	その他	県費	事業費計	国費					その他	県費		
評価対象外の理由						0	0	6042	0	0	0	5,962	
単年度事業								6,042				5,962	
評価対象外その他の理由(記述)													
										人役			
										人件費			

4-3 事務事業管理シート（新規事業）

予算施策名 hf15 高齢者にやさしい福祉社会づくり

1 在宅介護研修センター体験型介護研修事業費	コスト (単位：千円)	4年度
	事業費計	6,704
	国費	
	その他	6,704
予算	県費	

2 ねんりんピックシニア元気づくり事業費	コスト (単位：千円)	4年度
	事業費計	7,698
	国費	
	その他	7,698
予算	県費	